

ひろば 大代

平成元.3.5

大代公民館

卒業を間近かに



一日一日と春の息吹き感じ乍ら、暖冬に明けたかに見えた矢先、思わぬ春雪の到来に再び真冬に逆戻り...

然し春遠からず、季節は卒業のシーズンを間近に迎えました。

数々の学び技や、県下に勇名をほせたスポーツ活動、こと毎に町内行事への協力、郷土芸能の保存活動など、地域活性化の為に大きく貢献して頂きました皆さん達、

先日卒業に当たっての小感想を頂きましたのでご紹介します。

昭和63年度卒業生10名  
巣立ち行く皆さん

氏名 (自治会)

1、進路と将来の希望

2、趣味

3、私はこんな大代町にしたい

(大代中学校)

井谷 康 (平)

- 1、工業系の高校へ進み、将来は電装関係の仕事に就いて、有名になりたい
- 2、車が好き。音楽観賞。
- 3、のどかで静かな町がいい。

田辺 優 (平)

- 1、工業関係の高校を出て、電気関係の仕事に就きたい。
- 2、音楽を聞くこと。
- 3、ぼくはこの大代町をもっと若者であふれる町にしたい。

森 義博 (下市)

- 1、工業系の高校に進んで、電気機械関係の仕事に就きたい。
- 2、ゴルフ、音楽を聞くこと。
- 3、ゴルフ場を大きくして、他にも気ながに休める所や遊べる所をつくってきれいな、住みやすい町にしたい。

安江 博文 (井田)

- 1、普通高校、工業関係の職業を選びたい。
- 2、パソコン、コンピュータ。
- 3、(名古屋出身地に帰るので)

渡利 修二 (山田)

1、工業系の高校へ進んで、将来は自動車関係の仕事に就きたい

- 2、体を動かすこと。
- 3、大代で夏休みに行く都市交流会に参加して、大代を発展させたい。

笠岡 頼子 (弓具)

- 1、商業関係の高校に進み、将来は調理師になりたい。
- 2、料理やお菓子を作ったり、裁縫をしたりすること
- 3、大代に新しいことを取り入れ、楽しく活発な町にしたい。

角 典子 (川上)

- 1、商業関係の高校へ進み、将来は事務関係の仕事に就きたい。
- 2、家族のために料理をすること。
- 3、田植え囃子などの伝統芸能をなくさず、都市交流を続ける。

岸 真喜子 (柿田)

- 1、商業関係の学校に行き、やがては美容師になりたい。
- 2、歌を歌うこと。
- 3、観光地を作り人通りを多くして、にぎやかな明るい町を作りたい。

丹後 幸絵 (下谷)

- 1、商業関係の学校へ行って、事務関

係の仕事に就きたい。

さて、それでは現実に何が考えられるでしょうか。

2、うさぎの飼育。

はそれがあります。これに子供たちも触発され啓発される教育をしていく必要があると思っています。

3、伝統芸能をなくさないようにする。

1、衣服関係の学校で頑張る。

2、音楽を聞くこと。

3、若者が積極的に進んで活動する町。

観光客が来るような、にぎやかな町にしたい。

「ふるさと」づくり

中学校長 福島和夫

新しい「ふるさと」づくりは、自らの地域に根付いた歴史、伝統、文化や産業を見直し、その中から地域の特性を引き出し、大きく伸ばし育てることに尽きます。

これは竹下首相の国会での施政方針演説の一部です。そして更に、「そのためには、これまでの発想を転換して地域が自主制と責任をもって、おのこの知恵と情熱を生かし、地域づくりを自ら考え、自ら実践していくことが極めて重要であります」と「ふるさと創生」論を展開しておられます。

一、人づくり

二、ものづくり（有形・無形）

三、金づくり

この中で学校教育が関わることができるのは、申すまでもなく人づくりです。これからの変化の激しい社会で必要なのは「自ら考え、取り組み、解決する」力が強く要求されるでしょう。

子供たちに基本をきちんと教え、あとは自分（達）で考え取り組ませる中でこの力は養われていくと考えます。

今一つは、心の問題があります。私は「ふるさと」の語句から、単なる地域（場所）だけでなく、そこに住む純朴な人々を連想し、更に、人々の心の温かさ、ぬくもりまでも感じます。それは「ふるさと」には自然という立派な人を育てる環境があり、人を思いやる気持もただよっています。大代町に

青少年健全育成指標

小さな親切、明るい一日

「ものづくり」、これは物を作る、即ち「生産する」という意味と、もう一つは文化を創るということ。新たな文化を創ることと今ある文化を守り引き継ぐともあります。

夏の都市交流の会、秋の町文化祭に見られる「もの」にはすばらしい内容のものがありこれらを更に拡大・充実するにはどうするか、また、花一ぱい運動、小学生と青年団が行う新しい夏祭りの「みこし」それと伝統の神楽、田植ばやし等、町の文化を更に発展させ、引き継いでいくにはどうするかを考えていくことも重要なことだと思います。

「ふるさと」は思っただけでいいは創生しないでしょう。そこに住む人達の新しいアイデアを出し合い、心を合わせ情熱を燃やして取り組む姿勢が大切だと考えます。

# 大代の昭和を語る

教育は燃える

下市 田辺 孝

一天皇陛下には一月七日午前六時三十三分崩御されました。七日の早朝テレビニュースが流れました。あーこれで昭和は終わったと一瞬思いました。

激動の昭和、戦争と平和、波乱の多い苦難の年月を歩んで来られた陛下のご生涯を私は心からご苦労様でした。と申し上げると共に謹んでお安らかにとご冥福をお祈りいたした次第です。私は昭和二十年、敗戦と共にすぐ教職の身となりました。我々国民は廃墟のゼロ地点から祖国復興に立ち上がりました。そして戦後四十三年、日本は完全に復興し、平和は保たれ豊かな国民生活が確保されたのです。

私は昭和を生きてきて、大代小学校の数々の教育の歴史が蘇って来ます。昭和四十七年からの八年間の在任中その間、私は優れた曾田・森脇・熊谷山本校長先生方の許でお世話になりま

した。同僚も良い人ばかりで情熱と使命感に燃えていました。ですから、

○ 昭和四十八年 島根県保健体育優良学校として表彰受賞

○ 昭和四十九年 全国保健体育優良学校として表彰受賞

\* 大代小保健体育研究発表会開催 (参加教師 百二十数名)

○ 昭和五十年 島根県健康優良学校小規模校一位として表彰受賞

\* 島根県健康教育研究発表会開催 (参加教師 百六十数名)

○ 昭和五十一年 島根県健康優良学校小規模校準一位として表彰受賞

○ 昭和五十二年 島根県健康優良学校小規模校一位として表彰受賞

\* 島根県小中学校花いっぱいコンクールで優秀賞受賞

○ 昭和五十三年 第九回島根県青少年赤十字研究大会開催

\* 島根県小中学校花いっぱいコンクールで最優秀賞受賞

○ 昭和五十四年 島根県小中学校花いっぱいコンクールで最優秀賞受賞

私達は、大代に生まれ、大代に育ち、

大代をふる里とするこの子らのためにまた、地域に根ざす教育・豊かな心を持つ個性豊かな大代の子どもの育成を目指しての教育実践に取りくんできました。

幼小中PTA合同研修会も第二十四回を数えます。教育の伝統と歴史の集積を感じます。温故知新。そうです。

私達は現在に驕ることなく、我々の生活を反省しつつ、昔を知り、今を感じ、未来を想って更に、奮起したいものです。すばらしい人材をこの世に送り出したいものと念願します。

### 中学校卒業生激励会

日時 3月14日(金)10時

場所 大代公民館 集會室

講師 平田幹夫先生 川本町

\*皆さんのご協力をお願いします。

寝たきりにならないために

―脳卒中や骨折の予防を―

大代保健所

近年、65歳以上のお年寄りが増加し高齢化社会といわれるようになってきました。みんなが元気で長生きしたいもの

ですが、そのためには寝たきりにならないことです。

寝たきり老人は全国で50万人ともいわれています。

寝たきりになる原因はさまざまですが、いろいろな調査を総合しますと、第一位は「脳卒中」です。半数は脳卒中なのです。また最近骨折による寝たきりも多いようです。

1 脳卒中を予防するために

○ 高血圧の管理をきちんとしましょう

\* 薬の必要の人は、途中で勝手に止めないこと。血圧測定を定期的にし、高くならない様気をつける。

○ 脳卒中のきっかけは「過労」「寒さ」「心配」「多量のお酒」です。睡眠時間を充分にとり、冬の寒さに気をつけること。

○ 食生活は、何でもバランスよく。

\* ただし味つけはうす味で、かけ、じょうゆや漬物もひかえること。  
2 骨折にならないために

○ カルシウムを充分にとりましょう  
\* カルシウムが不足すると骨粗

髪症（大根にすが入った様に骨がもろくなる）になり、骨折し易くなります。

牛乳を毎日一本（スキムミルクなら大さじ4杯を一合に）ただし子供やお年寄りの女性は2本、小魚、海藻、緑黄色の葉も十分に。

○ 体にあつた運動をしましょう。

### 表彰

団体育成賞に輝く大代婦人会！！

永年に亘り積極的にボランティア活動に取り組み、地域住民の福祉向上と明るい郷土づくりに大きく貢献された「大代婦人会」に対し、その美しい善意の輪が更に広がる様念願され、去る一月、山陰中央新報社、及同福祉事業団より「団体育成賞」金一封が贈られました。  
その活動に対し心からお祝いと敬意を表します。

### 生活のしるべ

\* 石油ストーブをしまう時\*

春になって石油ストーブをしまう時つい面倒でそのまま物置に、という事はありませんか。石油ストーブを長持ちさせるにはしまう時手入れが大切です。ポイントはタンクの中を完全に空にすることです。

1 まずタンクの中の油を抜きとること  
2 空になったタンクの中に新しいきれいな灯油を少し入れ、タンクをゆすってよくすすぎ中にたまった汚れを落とします。

3 ゆすいだ灯油を捨て、あとはぼろ布を突っこんで中をよくふき取っておけば完全です。

おしらせ

◆ あかちゃん誕生

おめでとーございます

本郷 原田 博 さま くん

まゆみ 和幸